

開 催 実 施 要 項

- 1 大会名 令和元年度 福岡県高等学校弓道競技新人大会
兼 第27回 全九州高等学校弓道新人選手権大会県予選会
兼 令和2年度 国体少年の部 1次記録会
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会・福岡県弓道連盟
- 3 主管 福岡県高等学校体育連盟弓道専門部
- 4 期 日 (1) 開会式 令和元年10月19日(土) 12時00分～
(2) 競技 令和元年10月19日(土) 12時30分～ 予選1立目
10月20日(日) 9時00分～ 予選2立目・決勝
(3) 閉会式 令和元年10月20日(日) 17時00分 ※予定
(4) 公式練習 令和元年10月19日(土) 9時00分～ 11時00分
競技終了～19時00分
- 5 会 場
(1) 全日程 博多の森弓道場 (福岡県福岡市博多区東平尾公園1-1)
(2) 選手控え場所 博多の森テニス場センターコートデッキ下駐車場右半分
CCコートエントランスホール内
(※遠的射場については補助役員担当校の控え場所)
- 6 競技種目 競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。
(1) 種目：近的競技
(2) 種別：男子の部・女子の部
(3) 種類：団体競技・個人競技
(4) 標的：木枠（または適当な材料）直径36cmの震的・直径24cmの星的

7 競技日程

種類	月日(曜日)	時間	競技内容
競技日程	10月19日(土)	12:00～ 12:30～	開会式(団体各2名・個人全員) 近的射場 予選(1立目) 立射
	10月20日(日)	9:00～12:30 12:30～13:00 13:00～14:30 14:40～15:20 競技終了後	予選(2立目) 立射 安土整備 ※予選2立目終了後 30分間 決勝(3立目) 立射 順位決定戦 立 射 閉会式(入賞校・入賞選手全員) 近的射場

※予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。

- 8 競技規則 (公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)「2019発行」及び大会要項による。
- 9 競技方法
(1) 団体競技及び個人競技は、男女とも次のとおり行う。
ア 団体競技
(ア) 予選は、各自4射2立計40射を行い、的中数上位8チーム(同中を含む)を予選通過とする。
(イ) 決勝は、各自4射1立計20射を行い、予選を含めた60射の総的中数で順位を決定する。同中の場合は各自1射計5射の競射を行い、総的中数の多い方を上位とする。1回の競射で順位が決まらない場合は、順位が決定するまで繰り返す。
イ 個人競技
(ア) 予選は、各自4射2立計8射行い、男子8射5中以上、女子8射4中以上の的中をもって通過とする。なお、団体競技出場者で個人権を取得している選手については、団体競技の的中を個人競技の的中とする。
(イ) 個人競技については、射場ごとの順次打ち起こしとする。前の射手より先に射離した矢についてはその矢に限り無効とする。
(ウ) 決勝は、各自4射を行う。予選・決勝の12射の総的中数によって順位を決定する。決勝で順位

が決まらない場合、優勝決定は射詰めによる順位決定とする。射詰については射詰9本目より八寸的を用いる。2位以下は遠近法による。

(2) 競技時間の制限

- ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の、最後の離れで終わる。
- イ 団体競技において、1団体の行射制限時間は6分30秒とする。6分で予鈴、6分30秒で本鈴の合図をする。合図の音については監督会議および開会式にて確認を行う。
- ウ 弦切れ、その他の事故が生じて時間延長はしない。ただし、審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。
- エ 個人競技および順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打起し」の競技の間合いを原則とする。

(3) 招集

- ア 第3控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。
- イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。なお、個人戦に限り学校名が分かるゼッケンで構わない。

(4) 選手の交代

- ア 団体選手交代は、登録選手以外認めない。
- イ 先発メンバーは登録順に5名とし、選手の交代は監督会議までに2回、予選開始後で2回とする。
- ウ 一人の交代を1回と数える。なお、決勝後の順位決定競技については決勝(3立目)のメンバーとする(選手の交代は認めない)。
- エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が本部に届け出ること。
- オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。
- カ 個人競技の選手変更は認めない。

(5) その他

取矢ができない選手は、所定の用紙で事前に本部へ届け出て許可を得ること。

10 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。
- (2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者。
- (3) 全日本弓道連盟に登録された者であること。
- (4) 年令は、2001年(平成13年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6か月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、福岡県高体連弓道専門部で調査し高体連会長の承認があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外(3)~(8)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は2学年までとする。

12 参加制限

(1) 各ブロックからの出場人員は下記の基準による。

ア 個人競技

(ア) 男子は各ブロック予選で8射5中以上の成績を収めた者。

(イ) 女子は各ブロック予選で8射4中以上の成績を収めた者。

イ 団体競技

(ア) 1校から男子1チーム、女子1チーム以内とする。

(イ) 各ブロック、男子・女子とも1位～4位に入賞したチーム。

但し、ブロック予選で男子40射20中(5割)、女子40射16中以上(4割)の的中を収めた学校は出場できる。

(2) 個人競技の編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。

(3) 団体競技のチーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の計8名とする。

13 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは下記15を参照)

(1) 申込書類

参加申込書1部(原本【公印を押したもの】)とその写し2部

※県大会1日目に県大会会場で、所属するブロック専門委員長に手渡しで渡すこと。

(2) 申込方法

ア 各参加校は、以下(4)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を3部(原本1部+写し2部)作成すること。

イ 各ブロック専門委員長は、ブロック予選において参加校・参加者をとりまとめ、別紙申込書に必要な事項を記入し下記の申込先まで申し込みを行うこと。

(3) 申込先

ア 申込先 北部ブロック専門委員長 遠賀高校 潮田 篤 教諭

E-mail shiota@fku.ed.jp

イ 申込期限 令和元年10月14日(月祝)正午まで

(4) 「福岡県高等学校体育連盟」ホームページ

<http://www.fukuoka-koutairen.com/>

14 立順

ア 男子団体、女子団体、男子個人、女子個人の順に行う。

イ 地区ごとの立順は「筑豊、中部、南部、北部」の順とし、団体競技については各ブロック上位校より順に決定する。【例：筑豊1位⇒中部1位⇒南部1位⇒北部1位⇒筑豊2位⇒…】

※個人競技については各ブロック内での申込順とする。

15 個人情報および肖像権に関わる取扱いについて

参加申込みに記載されている生徒個人情報については、参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、下記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(1) 利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載

(2) 参加資格の確認(年齢及び転校等)

(3) 競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみを公表することとする。

16 参加料

(1) 参加料納入

団体競技 1チーム 5,000円

個人競技 1人 500円

(2) 納入方法

参加料は後日、各高校に請求する。県大会当日の持参は必要ない。

17 表彰 団体・個人ともに上位3位まで表彰する。

18 取得制限

男女とも団体1位～3位校、個人1位～3位は第27回全九州高等学校弓道新人選手権大会（11月2日（土）～3日（日）大分県大分市）に出場することができる。

なお、全九州新人大会の参加負担金は弓道専門部が一括して徴収し、振り込む（県大会閉会式で改めて案内する）。

19 諸会議

会議名	日時	会場	出席者
専門委員長会議	10月19日（土） 11:00～11:30 10月20日（日） 8:00～8:30	博多の森 弓道場 会議室	専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長
監督会議	10月19日（土） 11:30～12:00 10月20日（日） 8:30～9:00	博多の森 弓道場 近的射場	出場校監督 引率責任者 専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長

20 宿泊

(1) 宿泊

10月19日（土）の宿泊については、ホテルAZ金の隈店に各100室（シングル）の確保あり。

(2) 申込方法

各ブロック専門委員長より、申込書を受け取り、各学校ごとに直接申し込みを行う。なお、部屋数は限りがあるため、先着順とする。

21 公開練習

(1) 規定

ア 生徒のみでの練習は認めない。監督または引率責任者が立ち会うこと。

イ 矢取に関しては各学校で行うこと。矢取を行わない学校については練習を認めない。（公開練習での補助役員はつかない。）

ウ 的は12的立てる（競技開始後は、6番と12番の的を外す）。

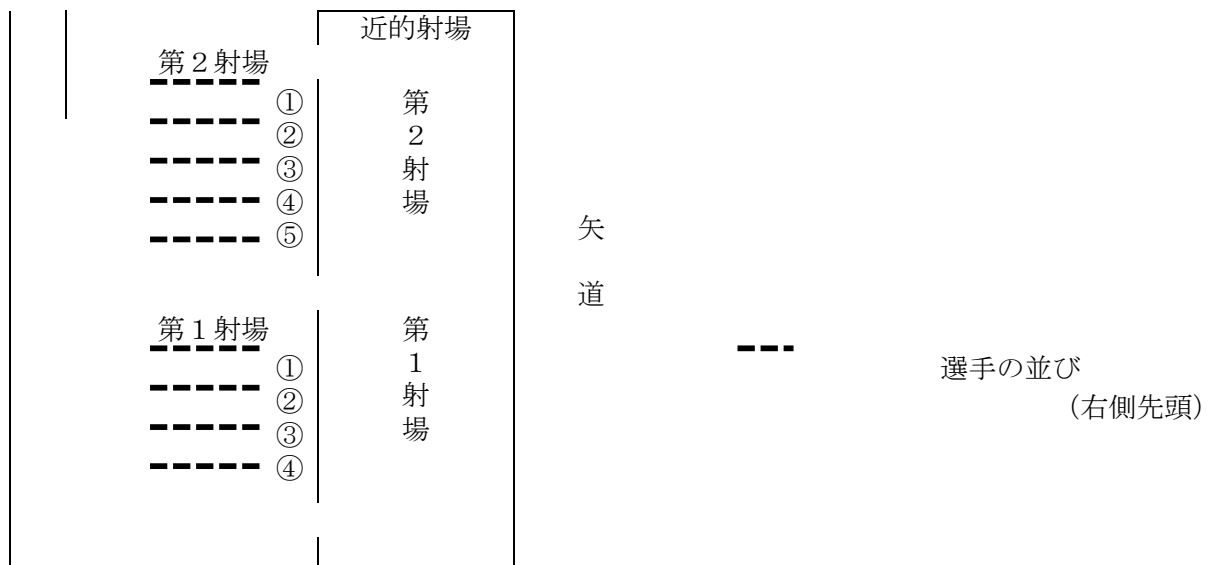
エ 練習は原則として1人1手（2本）で行い、射場ごとの順次打ち起こしを原則とする（個人競技出場選手についても順次打ち起こしを原則とする）。ただし、参加人数が少ない場合については、4つ矢での練習を認める場合もある。これについては、当日専門部で判断し放送等で連絡をする。

オ 公開練習においてもゼッケンを必ず着用すること。（校名判断のため）

カ 公開練習中は控えでの私語等は慎むこと。

キ 個人競技出場者の公開練習について立順の指定はできない。

ク 控え場所での並びは下記の通りとする。



(2) 日時

10月19日(土) (前半) 9:00 ~ 11:00 (後半) 競技終了後 ~ 19:00

(3) 準備・片付け

ア 前半の準備については、専門部にて委託を行う。

イ 前半の片付け・後半の準備については会場設営担当校(補助役員)にて行う。

ウ 後半の片付けについては、練習参加校のうち残った学校で片付けを行う。なお、使用した的については、拭き上げて第1射場看的場に重ねておくこと。

22 連絡事項

(1) 競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(2) 出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。

(3) 監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。

(4) 開会式・開始式については、団体戦出場校は男女各2名参加すること。ただし、個人戦については全員参加すること。

(5) 選手の服装は弓道衣(白)、袴(紺または黒の無地)、白足袋着用のこと。

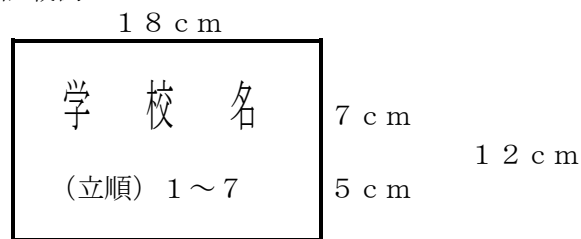
尚、学校指定の制服(下衣)、白シャツ(無地)、白靴下を着用してもよい。

(6) リボン、その他の装身具類は禁止する。

(7) 鉢巻を使用する場合は無地とし(文字を入れる場合は結び目より先とする)、長さは肩までとする。

(8) 選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前につけること。

ア 規格及び記載例



学校名は校名のみでもよい。

イ 個人出場者は学校名が分かればよい。

(9) ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。

(10) 弓具に照準、目印をつけてはならない。

矢摺籐の長さは6 cm以上、また籐が開いていれば詰めさせる。

替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。(替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない。)

(11) 引率責任者のいない学校は出場を認めない。

(12) この大会は令和2年度国民体育大会予選を兼ねる。

(13) 会場内外にゴミを残さないようにすること。

(14) 更衣については必ず更衣室を利用すること。

(15) 弓具等については1日目終了後、各学校で必ず持ち帰ること。弓道場内に置いて帰ることを禁ずる。

23 問い合わせ先

〒834-0006 福岡県八女市吉田 1581-2

Tel : 0943-22-5148 Fax : 0943-22-7067

福岡県立福島高等学校 教諭 福田 洋